

菊池広域連合告示第31号

菊池広域連合財政事情の公表

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び菊池広域連合財政事情公表に関する条例（平成10年菊池広域連合条例第23号）第2条第1項の規定に基づき、菊池広域連合財政事情を別紙のとおり公表する。

令和5年12月1日

菊池広域連合長 荒木 義行

菊池広域連合の財政事情

令和5年12月1日公表

目 次

まえがき	1
1 令和5年度上半期における一般会計予算の執行状況	2
2 令和5年度上半期における特別会計予算の執行状況	3
3 令和5年度関係市町負担金の状況	3
4 広域連合財産の状況	4~7
5 令和4年度における一般会計決算の状況	8~15

ま え が き

ここに公表します「財政事情」は、菊池地域住民の皆様に広域連合の財政事情をお知らせすることにより、広域連合財政の実態と主要な施策についてご理解をいただき、関係市町の発展についてご理解・ご協力を得るためのものです。

今回は、令和5年度上半期（令和5年4月1日から令和5年9月30日）における予算の執行状況、令和4年度における決算の状況などを主な内容としております。

1 令和5年度上半期における一般会計予算の執行状況

1) 歳入

(単位：千円、%)

予算項目 款名称	当初予算額	補正予算額 流充用額	予算現額	収入済額	収入未済額	収入率
1 分担金及び負担金	3,340,715	0	3,340,715	2,672,572	668,143	80.0
2 使用料及び手数料	252,899	0	252,899	132,695	120,204	52.5
3 国庫支出金	0	0	0	0	0	—
4 県支出金	6,012	0	6,012	0	6,012	0.0
5 財産収入	950	0	950	5	945	0.6
6 繰入金	295,604	5,608	301,212	0	301,212	0.0
7 繰越金	117,455	0	117,455	184,265	△ 66,810	156.9
8 諸収入	198,661	0	198,661	132,871	65,790	66.9
9 連合債	266,400	0	266,400	0	266,400	0.0
歳入合計	4,478,696	5,608	4,484,304	3,122,408	1,361,896	69.6

2) 歳出（目的別）

(単位：千円、%)

予算項目 款名称	当初予算額	補正予算額 流充用額	予算現額	執行済額	残 額	執行率
1 議会費	6,306	0	6,306	522	5,784	8.3
2 総務費	90,550	2,693	93,243	27,046	66,197	29.0
3 民生費	65,674	0	65,674	13,046	52,628	19.9
4 衛生費	1,628,548	165	1,628,713	559,709	1,069,004	34.4
5 消防費	2,037,412	2,750	2,040,162	708,388	1,331,774	34.7
6 公債費	628,206	0	628,206	281,167	347,039	44.8
7 予備費	22,000	0	22,000	0	22,000	0.0
歳出合計	4,478,696	5,608	4,484,304	1,589,878	2,894,426	35.5

2 令和5年度上半期における土地取得特別会計予算の執行状況

1) 歳入

(単位：千円、%)

予算項目 款名称	当初予算額	補正予算額 流充用額	予算現額	収入済額	収入未済額	収入率
1 連合債	124,200	0	124,200	0	124,200	0
歳入合計	124,200	0	124,200	0	124,200	0

2) 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

予算項目 款名称	当初予算額	補正予算額 流充用額	予算現額	執行済額	残 額	執行率
1 諸支出金	124,200	0	124,200	0	124,200	0
歳入合計	124,200	0	124,200	0	124,200	0

3 令和5年度関係市町負担金の状況

1) 市町負担金の状況

(単位：千円、%)

予算項目 市町名	当初予算額	補正予算額	予算現額	収入済額	収入率
菊池市	980,188	0	980,188	784,150	80.0
合志市	980,432	0	980,432	784,346	80.0
大津町	657,207	0	657,207	525,766	80.0
菊陽町	722,888	0	722,888	578,310	80.0
合 計	3,340,715	0	3,340,715	2,672,572	80.0

2) 市町負担金の内訳

(単位：千円)

負担金項目 市町名	管理費	介 護 保険費	障害者総 合支援費	火葬場費	し 尿 処理費	消防費	ご み 処理費	合 計
菊池市	23,674	17,189	3,478	19,845	129,460	525,192	261,350	980,188
合志市	30,718	15,248	4,020	25,751	21,524	530,030	353,141	980,432
大津町	18,522	8,737	2,623	15,526	41,098	353,175	217,526	657,207
菊陽町	22,261	8,926	2,423	18,661	18,303	394,968	257,346	722,888
合 計	95,175	50,100	12,544	79,783	210,385	1,803,365	1,089,363	3,340,715

4 広域連合財産の状況

1) 土地及び建物

(1) 土地（地積）

(単位：㎡)

区 分			R5.4.1	R5.4.1～ R5.9.30	R5.9.30
			現在高	増減高	現在高
その他の 行政機関	消防施設	泉ヶ丘消防署予定地	6,252.00	0.00	6,252.00
公共用財産	その他の施設	火葬場	6,698.50	0.00	6,698.50
		汚泥再生処理センター	11,763.00	0.00	11,763.00
		東部清掃工場	12,248.16	0.00	12,248.16
		環境美化センター	44,461.00	0.00	44,461.00
		クリーンの森合志	188,113.00	0.00	188,113.00
合 計			269,535.66	0.00	269,535.66

(2) 建物（延床面積）

(単位：㎡)

区 分			R5.4.1	R5.4.1～ R5.9.30	R5.9.30
			現在高	増減高	現在高
その他の 行政機関	消防 施設	消防本部（南消防署）	1,957.07	0.00	1,957.07
		北消防署	2,377.05	0.00	2,377.05
		西消防署	1,210.00	0.00	1,210.00
		泉ヶ丘消防署	403.64	0.00	403.64
公共用財産	その他の施設	公用車車庫	42.00	0.00	42.00
		火葬場	1,628.27	0.00	1,628.27
		汚泥再生処理センター	4,441.81	0.00	4,441.81
		東部清掃工場	3,555.50	0.00	3,555.50
		環境美化センター	4,905.27	1.00	4,906.27
		クリーンの森合志	9,645.23	0.00	9,645.23
		最終処分場	12,479.89	0.00	12,479.89
		旧杉水埋立処分場浸出水処理施設	208.00	0.00	208.00
合 計			42,853.73	1.00	42,854.73

(3) 工作物 (総延長)

(単位 : m)

区 分				R5.4.1	R5.4.1 ~ R5.9.30	R5.9.30
				現在高	増減高	現在高
公共用財産	その他の施設	汚泥再生処理センター	排水管 (塩化BPΦ250)	1,399.00	0.00	1,399.00
合 計				1,399.00	0.00	1,399.00

(3) 工作物 (延床面積)

(単位 : m²)

区 分				R5.4.1	R5.4.1 ~ R5.9.30	R5.9.30
				現在高	増減高	現在高
その他の 行政機関	消防 施設	南消防署	救助技術訓練塔	0.00	0.00	0.00
		北消防署	プール (25m5コース)	275.00	0.00	275.00
		西消防署	サイクルポート	9.96	0.00	9.96
		消防本部 (南消防署)	無線基地局鉄塔	0.00	0.00	0.00
		西消防署	無線基地局鉄塔	0.00	0.00	0.00
公共用財産	その他の施設	クリーンの森合志	駐輪場	7.04	0.00	7.04
		最終処分場	駐輪場	6.27	0.00	6.27
合 計				298.27	0.00	298.27

2) 物品

区 分		R5.4.1	R5.4.1～ R5.9.30	R5.9.30	
		現在高	増減高	現在高	
車 両	事務局庁用車	2	0	2	
	消防本部庁用車	37	△ 1	36	
備 品	事務局	ドラフトチャンバー	1	0	1
		遺体保冷库	1	0	1
		発電機	1	0	1
	消防本部	防災エアーテント	2	0	2
		高度救急処置シミュレーターⅡ型	1	0	1
		体力錬成器具コンビネーションマシン	1	0	1
		三連梯子	11	0	11
		高機能消防指令システム機器一式	1	0	1
		高度救命処置用訓練人形 (レサシアンシミュレータ・Simpad)	2	0	2
		自動体外式除細動器一式	7	1	8
		消防救急デジタル無線設備一式	1	0	1
		空気充填用高圧コンプレッサー一式	1	0	1
		油圧カッター	3	△ 1	2
		ラムシリンダー	1	0	1
		油圧スプレッダー	3	△ 1	2
		簡易画像探索機	1	0	1
		無人航空機	1	0	1
		除染シャワー	1	0	1
		送排風機	1	0	1
		マンホール救助器具	1	0	1
		赤外線サーマルカメラ	1	0	1
		人工呼吸器	4	1	5
		心電計(モニター)	5	1	6
		血中酸素飽和度測定器	1	0	1
		メインストレッチャー	3	1	4
		自動心肺蘇生器	3	1	4
		ポンプユニット	1	0	1
		重量物排除器具	1	0	1
		救助用支柱器具	1	0	1
		レスキューフレーム	1	0	1
合 計		102	2	104	

3) 債権

(単位：千円)

区 分	R5.4.1	R5.4.1～ R5.9.30	R5.9.30
	現在高	増減高	現在高
貸付金	0	0	0
合 計	0	0	0

4) 基金

(単位：千円)

区 分	R5.4.1	R5.4.1～ R5.9.30	R5.9.30
	現在高	増減高	現在高
財政調整基金	617,397	5	617,402
旧東部清掃工場解体基金	400,000	0	400,000
消防施設整備基金	300,102	0	300,102
合 計	1,317,499	5	1,317,504

5) 公債残高

(単位：千円)

区 分		R5.4.1	R5.4.1～ R5.9.30	R5.9.30
		現在高	増減高	現在高
連 合 債	事務局	14,305,064	▲ 222,812	14,082,252
	消防本部	542,608	▲ 11,527	531,081
合 計		14,847,672	▲ 234,339	14,613,333

6) 一時借入金残高

(単位：千円)

区 分	R5.4.1	R5.4.1～ R5.9.30	R5.9.30
	現在高	増減高	現在高
一時借入金残高	0	0	0
合 計	0	0	0

5 令和4年度における一般会計決算の状況

1 決算の状況

令和4年度決算は、歳入総額が25億9千300万7千円、歳出総額が24億6千26万5千円であり、前年度に比べ、歳入総額で1.5%の増、歳出総額で0.5%の増となりました。

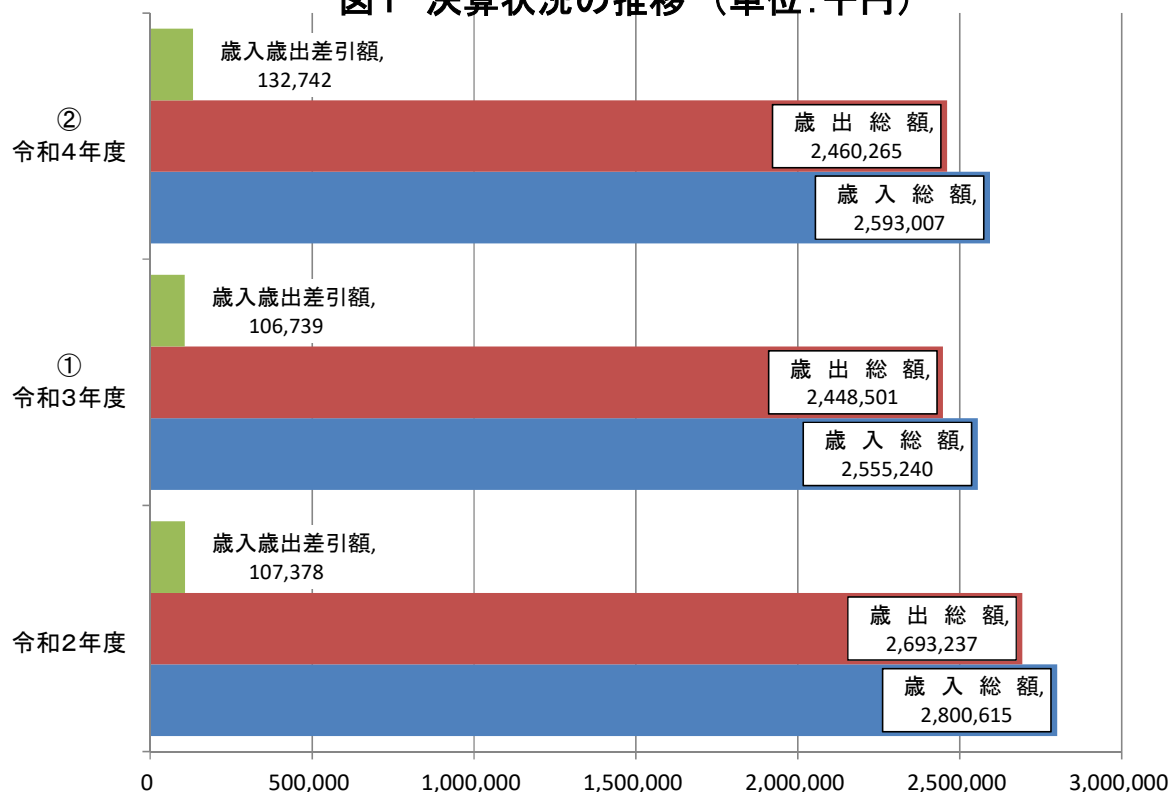
なお、歳入総額から歳出総額を引いた歳入歳出差引額(形式収支)は、1億3千274万2千円で前年度から2千600万3千円増加しております。

令和2年度から令和4年度の決算状況の推移は、以下のとおりです。

(単位:千円・%)

項目	決算額			前年度比較	
	令和2年度	① 令和3年度	② 令和4年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
歳入総額	2,800,615	2,555,240	2,593,007	37,767	1.5
歳出総額	2,693,237	2,448,501	2,460,265	11,764	0.5
歳入歳出差引額	107,378	106,739	132,742	26,003	24.4
翌年度へ繰越すべき財源	13,728	0	82,710	82,710	皆増
実質収支	93,650	106,739	50,032	△ 56,707	△ 53.1
単年度収支	51,457	13,089	△ 56,707	△ 69,796	△ 533.2
実質単年度収支	23,031	10,680	△ 117,076	△ 127,756	△ 1,196.2

図1 決算状況の推移 (単位:千円)



※用語の解説

- 「実質収支」…………… 収支(歳入歳出差引額)から事業繰越等に伴い翌年度に繰り越すべき財源を差引いた額である。
* 実質収支=形式収支-翌年度へ繰り越すべき財源
- 「単年度収支」……… 当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差引いた額であり、当該年度のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。
* 単年度収支=当該年度の実質収支-前年度の実質収支
- 「実質単年度収支」… 単年度収支に、当該年度に措置された黒字要素(財政調整基金積立金、繰上償還)又は、赤字要素(積立金取崩し)を除外した場合、単年度収支が実質的にどのようなものかを検証するものである。
* 実質単年度収支=単年度収支+財政調整基金積立額+地方債繰上償還額-財政調整基金取崩し額

2 歳入の状況

前年度と比較すると、分担金及び負担金が595万3千円の増、主な要因は、火葬場費及び消防費の増によるものです。使用料及び手数料が504万6千円の増、主な要因は、火葬場使用料及び消防費手数料の増によるものです。県支出金が74万5千円の増、主な要因は、県に派遣している消防職員の人件費の増によるものです。財産収入が210万円の減、主な要因は、車両売払い収入の減によるものです。繰入金が増5千797万6千円、主な要因は、管理費等及び消防費の増によるものです。繰越金が1千372万8千円の減、主な要因は、消防費の(仮称)泉ヶ丘消防署建設に伴う基本設計繰越の減です。諸収入が57万5千円の増、主な要因は、消防施設の建物災害見舞金の増によるものです。連合債が1千670万円の減です。

令和2年度から令和4年度の歳入決算の状況及び構成比の推移は、以下のとおりです。

歳入決算の状況

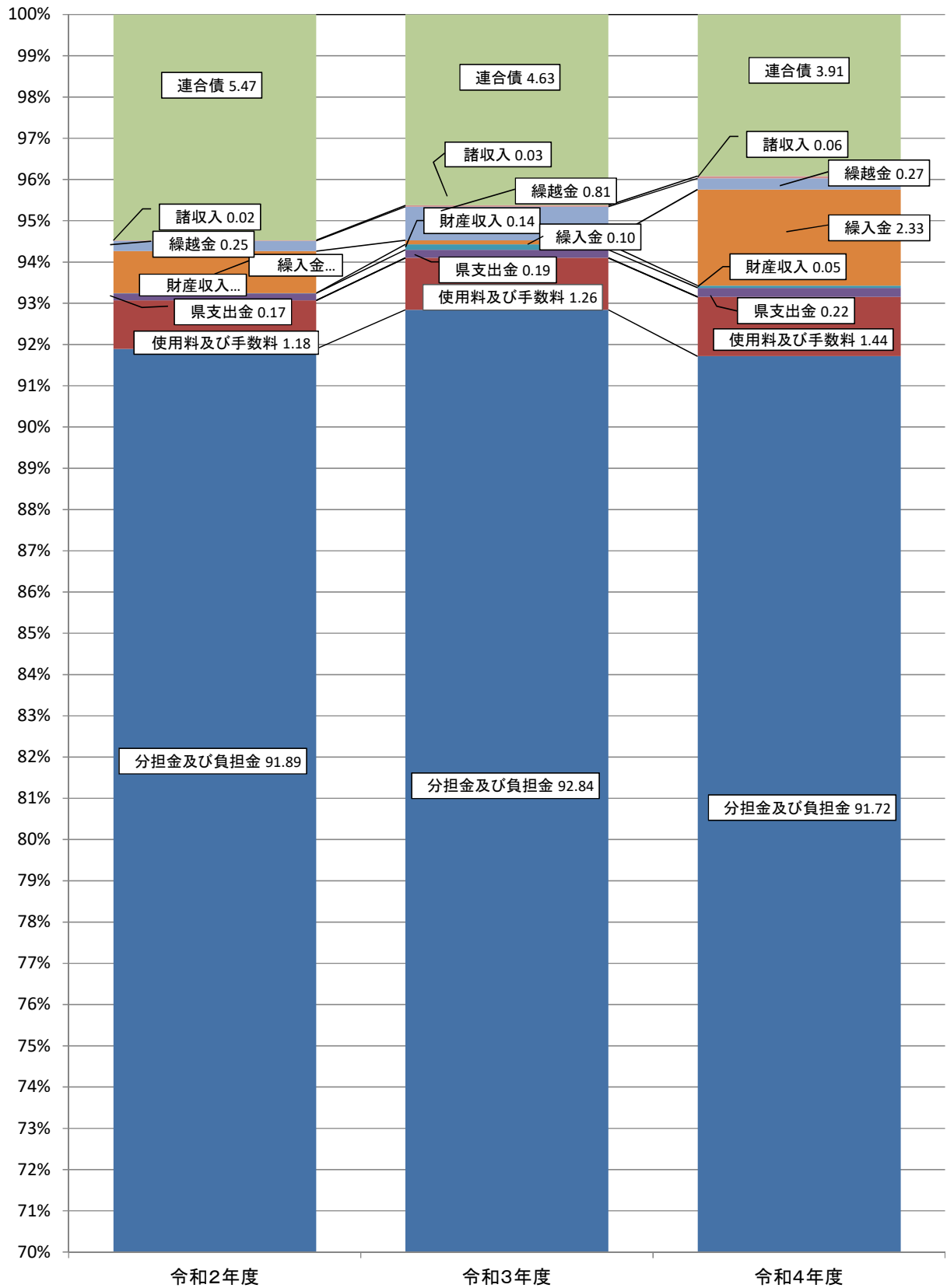
(単位:千円・%)

年度 項目	決算額			前年度比較	
	令和2年度	① 令和3年度	② 令和4年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
分担金及び負担金	2,573,541	2,372,347	2,378,300	5,953	0.3
使用料及び手数料	32,936	32,160	37,206	5,046	15.7
国庫支出金	0	0	0	0	0.0
県支出金	4,894	4,970	5,715	745	15.0
財産収入	82	3,466	1,366	△ 2,100	△ 60.6
繰入金	28,508	2,480	60,456	57,976	2,337.7
繰越金	7,000	20,728	7,000	△ 13,728	△ 66.2
諸収入	454	889	1,464	575	64.7
連合債	153,200	118,200	101,500	△ 16,700	△ 14.1
合計	2,800,615	2,555,240	2,593,007	37,767	1.5

※用語の解説

- 分担金及び負担金…… 菊池広域連合を構成する市町(菊池市、合志市、大津町、菊陽町)からの負担金。菊池広域連合規約で事業ごとに負担割合を定めており、本連合の運営費の大半に充てられている。
- 使用料及び手数料…… 火葬場使用料、消防費手数料、行政財産使用料で構成される。うち、火葬場使用料と危険物施設許認可手数料で構成比の大半を占める。
- 国庫支出金…………… 国からの負担金、補助金等。
- 県支出金…………… 県からの負担金、補助金等。県消防学校派遣職員の人件費及び県事務移譲交付金。
- 財産収入…………… 財産運用収入(基金の運用に伴う利子)、財産売払収入(車両等の売却)。
- 繰入金…………… 基金繰入金(基金の取り崩しに伴う繰入金。単年度における構成市町の負担金が大幅に増加しないよう調整している。)
- 繰越金…………… 前年度から繰り越された額。
- 諸収入…………… 雑入等(他の歳入科目の区分に該当しないすべての収入)。
- 連合債…………… 特定の事業費等の財源に充てるため起こした地方債。

図2 歳入決算構成比の推移(単位:%)



3-1 歳出の状況(目的別)

前年度と比較すると、議会費が56万5千円の増、主な要因は、費用弁償の増によるものです。総務費が737万9千円の増、主な要因は、電算システムの導入及び菊池環境保全組合との統合に伴う例規整備の増によるものです。民生費が863万4千円の増、主な要因は、予算組替えによる人件費の増です。衛生費が1千550万3千円の増、主な要因は、火葬場改修工事及び予算組替えによる人件費の増によるものです。消防費が872万6千円の減、主な要因は、消防車両購入費及び人件費の減によるものです。公債費が1千159万1千円の減、主な要因は、平成16年度借入分のし尿処理施設建設に係る地方債の償還を終えたことによるものです。

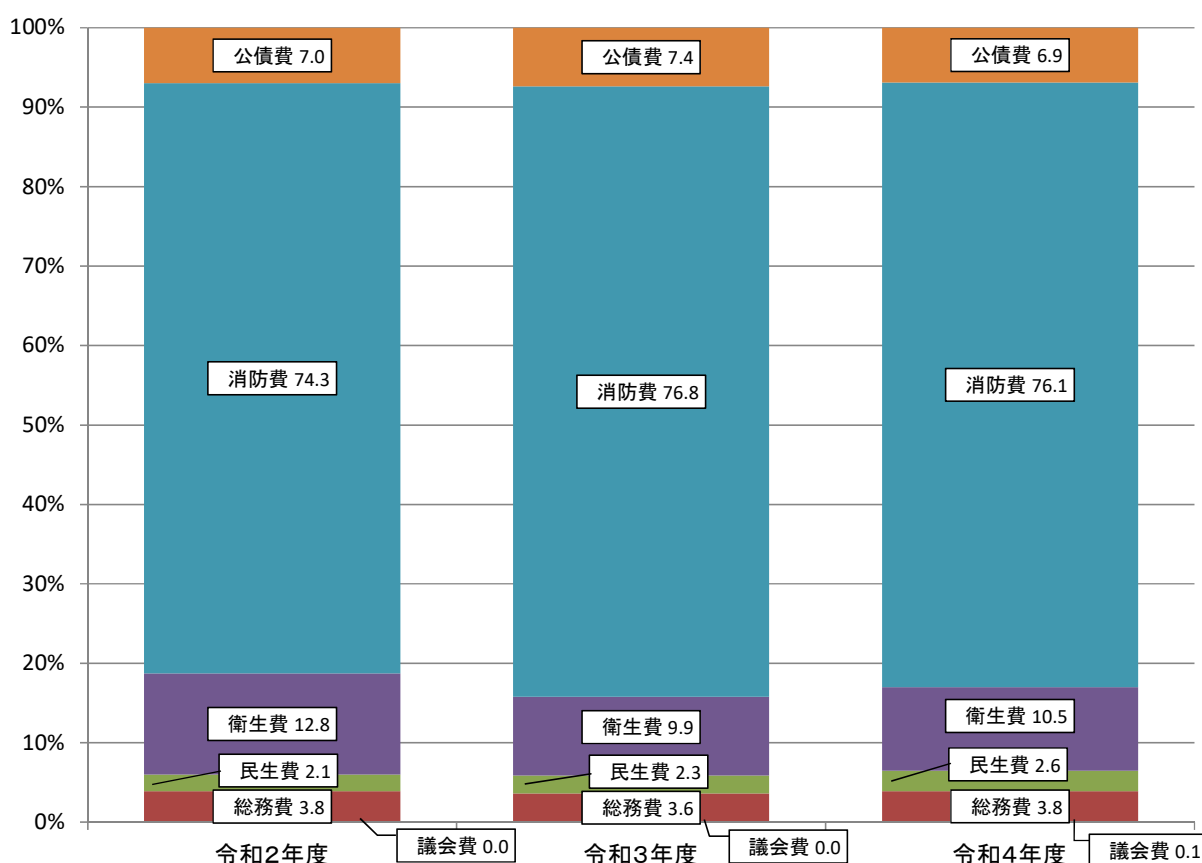
令和2年度から令和4年度の目的別歳出決算の状況及び構成比の推移は、以下のとおりです。

目的別歳出決算の状況

(単位:千円・%)

項目	決算額			前年度比較	
	令和2年度	① 令和3年度	② 令和4年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
議会費	1,255	1,209	1,774	565	46.7
総務費	103,337	87,001	94,380	7,379	8.5
民生費	56,514	55,319	63,953	8,634	15.6
衛生費	343,415	242,642	258,145	15,503	6.4
消防費	2,000,813	1,881,242	1,872,516	△ 8,726	△ 0.5
公債費	187,903	181,088	169,497	△ 11,591	△ 6.4
予備費	0	0	0	0	0.0
合計	2,693,237	2,448,501	2,460,265	11,764	0.5

図3 目的別歳出決算の構成比の推移(単位:%)



3-2 歳出の状況(性質別)

前年度と比較すると、人件費が2千806万5千円の減、主な要因は、消防職員の人員減によるものです。物件費が3千817万5千円の増、主な要因は、電算システムの導入及び菊池環境保全組合との統合に伴う例規整備の増によるものです。維持補修費が4千490万円の増、主な要因は、消防関連施設工事の増によるものです。扶助費が51万円の増、主な要因は、児童手当の増によるものです。補助費等が587万9千円の減、主な要因は、総務費負担金の減によるものです。普通建設事業費が2千631万4千円の減、主な要因は、(仮称)泉ヶ丘消防署建設工事及び消防車両購入費の減によるものです。公債費が1千159万1千円の減、主な要因は、し尿処理施設建設に係る起債の償還終了によるものです。積立金が2万8千円の増、主な要因は、財政調整基金及び消防施設整備基金利子によるものです。

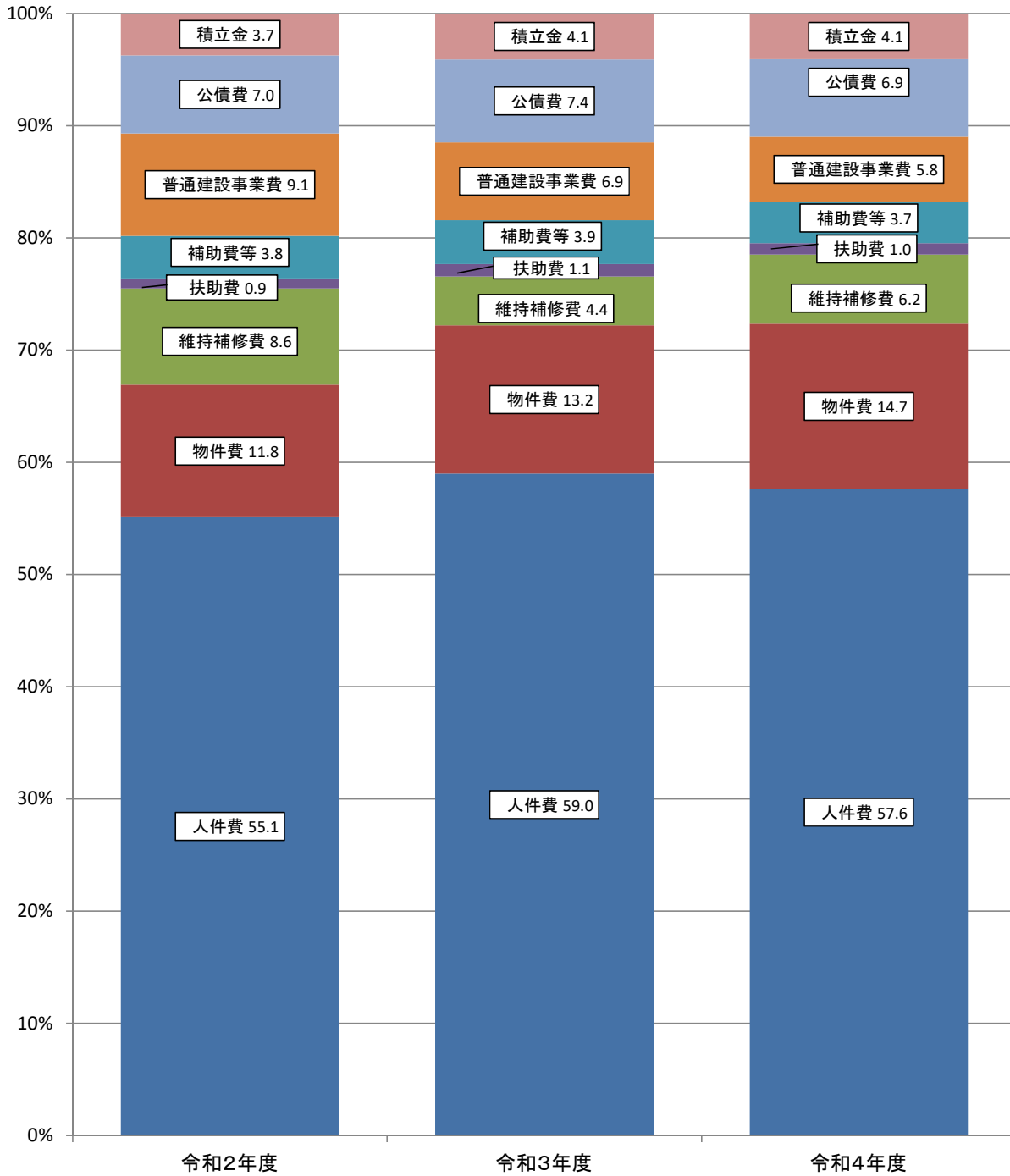
令和2年度から令和4年度の性質別歳出決算の状況及び構成比の推移は、以下のとおりです。

性質別歳出決算の状況

(単位:千円・%)

項目	決算額			前年度比較	
	令和2年度	① 令和3年度	② 令和4年度	③=②-① 前年度比較額	③/① 増減比
人件費	1,484,176	1,445,011	1,416,946	△ 28,065	△ 1.9
物件費	317,721	323,933	362,108	38,175	11.8
維持補修費	231,044	106,787	151,687	44,900	42.0
扶助費	24,270	25,625	26,135	510	2.0
補助費等	102,600	96,013	90,134	△ 5,879	△ 6.1
普通建設事業費	245,441	169,928	143,614	△ 26,314	△ 15.5
公債費	187,903	181,088	169,497	△ 11,591	△ 6.4
積立金	100,082	100,116	100,144	28	0.0
合計	2,693,237	2,448,501	2,460,265	11,764	0.5

図4 性質別歳出決算の構成比の推移(単位:%)



4 基金の状況

構成市町からの負担金を軽減するため、令和4年度は6千45万6千円を財政調整基金から繰入れました。その結果、財政調整基金の令和4年度末残高は、3億4千933万5千円となりました。

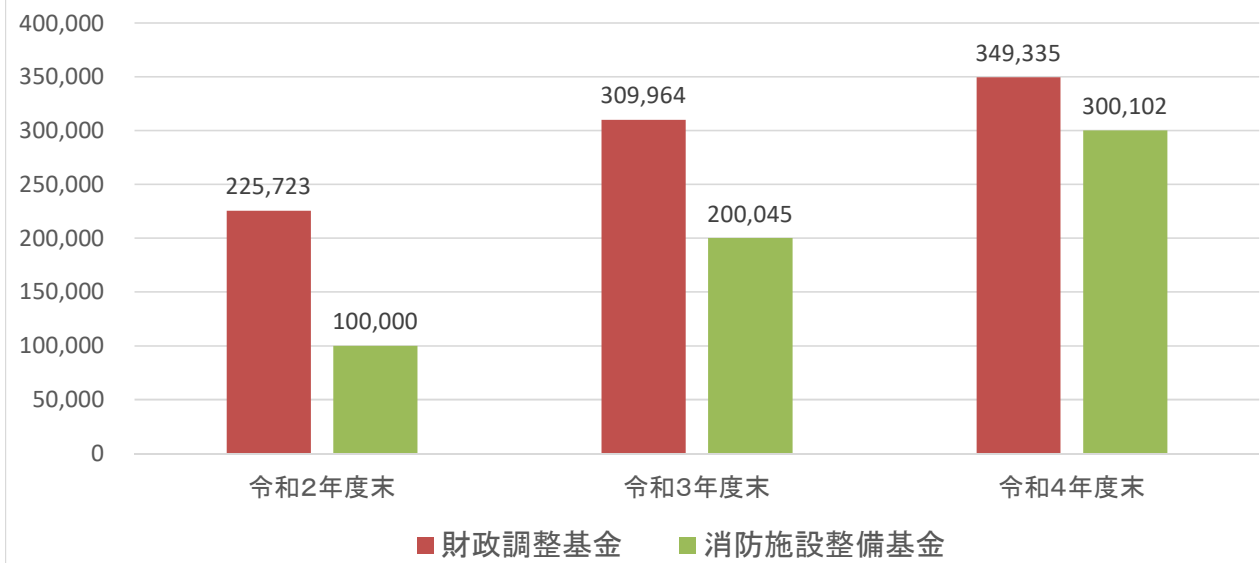
また、消防機関の施設及び防災基盤施設の計画的な整備のため、消防施設整備基金に1億5万7千円を積立てました。

なお、基金の状況の推移及び用途別の基金内訳は以下のとおりです。

(単位:千円)

基金の名称	設置の目的	令和2年度末 現在高	令和3年度末 現在高 A	令和4年度			令和4年度末 現在高 A+B-C+D
				歳出決算額 B	取崩・繰出 C	歳計剰余金処分 D	
財政調整基金	財源の調整	225,723	309,964	87	60,456	99,740	349,335
消防施設整備基金	消防施設整備	100,000	200,045	100,057	0	0	300,102

図5 基金の状況の推移(単位:千円)



用途別の基金内訳

項目	令和4年度末現在高
管理費等	0円
職員研修費	1,687,182円
介護保険費	6,746,103円
障害者福祉費	1,206,398円
火葬場費	39,782,553円
し尿処理費	127,227,202円
消防費	172,684,923円
合計	349,334,361円

5 連合債の状況

連合債現在高は、令和4年度に新規発行を4件(1億150万円)行い、令和4年度末現在高は前年比6千694万6千円の減で、5億4千260万8千円となっています。

内訳は、消防費の(仮称)泉ヶ丘消防署建設事業の一般単独事業債及び緊急防災・減災事業債、高規格救急自動車整備事業や南消防署浴室改修に伴う借入れを行いました。

連合債の利率別の構成比は、0.5%以下が85.8%、0.5%超～1.5%以下が14.2%となっています。

年度毎の連合債の状況と令和4年度末現在高の利率別の構成比は、以下のとおりです。

(単位:千円)

起債区分	令和2年度末 現在高	令和3年度末 現在高 A	令和4年度 発行額 B	令和4年度元利償還額			令和4年度末 現在高 E=A+B-C
				元金 C	利子 D	合計 D	
一般廃棄物処理事業債	1,753	0	0	0	0	0	0
財源対策債	347	0	0	0	0	0	0
一般単独事業債	77,682	129,764	70,000	11,316	160	11,476	188,448
一般補助施設整備事業債	10,256	5,132	0	5,132	15	5,147	0
施設整備事業債(一般財源化分)	56,038	39,834	8,700	16,070	143	16,213	32,464
都道府県貸付金等	42,000	35,000	0	7,000	0	7,000	28,000
緊急防災・減災事業債	483,010	399,824	22,800	128,928	733	129,661	293,696
合 計	671,086	609,554	101,500	168,446	1,051	169,497	542,608

令和4年度末現在高の利率別構成比

